

## 自らのベストを尽くした大舞台

7/28 第12回全日本ジュニアテコンドー選手権大会  
町内の選手が大活躍

7月28日に長野県松本市総合体育館で行われた第12回全日本ジュニアテコンドー選手権大会で、岡垣中学校3年生の加藤葵さん(吉木区)が中学生女子-51kg級で優勝、内浦小学校6年生のミラー綺芽さん(手野区)が小学生女子+37kg級で準優勝を果たしました。おめでとうございます。

2人は9月12日に宮内町長のもとを訪れ、大会の成績を報告。今後のますますの活躍が期待されます。



▲【写真左から】宮内町長、加藤葵さん、ミラー綺芽さん、師範の植竹嘉孝さん、佐々木教育長



▲【写真左から】福岡県県土整備部村田次長・野口次長、宮内町長、波多野町長。「協議会や両町としっかり連絡しながら対応していきたい」と村田次長

## 海岸侵食・堆砂問題の解決に向けて

8/9 岡垣町と芦屋町が福岡県に要望書を提出

海岸侵食と堆砂の問題解決に向け、宮内町長と芦屋町の波多野町長が、海岸管理者である福岡県に要望書を提出しました。

この要望書は、専門家や住民代表で組織された「芦屋町・岡垣町海岸保全対策協議会」の意見をまとめたもので、測量地点の追加や矢矧川河口左岸の突堤建設の早期着工のほか、侵食や堆砂に関する抜本的な対策を講じることなどを求めています。

## 将来はハマユウの群生地に

9/15 ハマユウの苗を植え付け

遠賀・宗像自転車道沿いに、岡垣生命環境農業協議会とNPO法人里山宮の森の会員約10人が、県のレッドリストで絶滅危惧I B類に指定されているハマユウの苗を約300本植えました。

ハマユウは植えてから約4年で花を付け、開花時期は7月～9月ごろ。岡垣生命環境農業協議会会長の平川光幸さんは、「ここがハマユウの群生地になり、サイクリングや散歩する人の目を楽しませてくれることを願います」と話してくれました。



▲第2部のチャリティーコンサートの様子

## 被災地の復興を祈って

9/8 内浦校区コミュニティ  
AED講習会・チャリティーコンサート

西部公民館で催され、82人が参加しました。第1部は防災部会主催のAED講習会。地域の防災士が講師となり、参加者は訓練用のAEDと人形を使って、真剣な表情で学んでいました。

第2部のふれあい部会主催のチャリティーコンサートではバンド「ラフバック」を招き、平成29年7月九州北部豪雨の被災者のために寄付を募りました。ステージでは懐かしい曲が演奏され、参加者は笑顔で聴き入っていました。



## 100歳おめでとうございます

9/28 矢野努さんが百寿

矢野努さん(西高陽区)が満100歳の誕生日を迎えられました。おめでとうございます。

努さんは囲碁が趣味で、自身が通うデイサービスセンターでも囲碁を打っているそうです。また、90歳まではグラウンド・ゴルフやペタンクを楽しんでいたそうで、身体を動かすことも長生きの秘けつと話してくれました。

町からは敬老祝金とお祝状、岡垣町社会福祉協議会からは花束が贈られました。

## 環境美化への貢献に感謝

9/5 第61回福岡県地区衛生連合会理事長表彰

清掃活動などを通して町の環境美化に貢献したとして、石元とみ子さん(婦人会)、河本元子さん(婦人会)、工藤美苗さん(婦人会)、郡敏子さん(婦人会)、木原太美男さん(矢矧川を清流に戻す会)が福岡県地区衛生連合会理事長表彰を受賞されました。おめでとうございます。

当日は県内の受賞者43人を代表して、工藤さんが表彰状を受け取りました。



▲【写真左から】工藤美苗さん、木原太美男さん、河本元子さん、石元とみ子さん※郡敏子さんは欠席



## 元気いっぱいプレーしました

9/7 吉木校区コミュニティ  
第12回ふれあいグラウンド・ゴルフ

吉木小学校のグラウンドで催され、子どもから大人まで85人が参加しました。会場では参加者のナイスショットやホールインワンに、あちらこちらで歓声が上がっていました。

競技の後に行われたのは、恒例のお楽しみ抽選会や子どもたちを対象としたホールインワン大会。笑顔あふれる楽しいイベントで、地域のつながりや世代間の交流が深まりました。

## 100歳おめでとうございます

9/25 木塚ミチ子さんが百寿

木塚ミチ子さん(旭東区)が満100歳の誕生日を迎えられました。おめでとうございます。

長生きの秘けつは歩くこと、よく食べることと話すミチ子さん。また、食べ物の好き嫌いもなく、なんでも食べるそうで、毎日楽しく過ごすことを心掛けているそうです。

町からは敬老祝金とお祝状、岡垣町社会福祉協議会からは花束が贈られました。

